

次世代通信技術であるローカル5G等を活用した次世代観光の実現実証プロジェクト

| | | | |
|-----------------|--|---------|--|
| 受託者 | 株式会社ケーブルメディアワイワイ | 分野 | 観光（ポストコロナに向けた観光需要の回復、ワーケーション高度化） |
| 実証地域 | 宮崎県日向市 | コンソーシアム | 日向市役所、(一社)日向市観光協会、(一社)日本ワーケーション協会、日向市サーフィン連盟 |
| 地域課題等の解決 | ポストコロナに向けた観光業の需要回復に向けた取組 地域経済の継続発展に向けた新たなワーク&ライフスタイルの発信 | | |
| 技術的課題の解決 | 無線技術であるローカル5G(超高速、超低遅延、多数同時接続)を活用した高速通信回線の実現が可能。 既存技術では実現できなかった広域無線環境とセキュアな通信網の実現が可能。 | | |
| 実証概要 | <p>【課題実証】</p> <p>①高精細カメラ(360°カメラ)や高機能カメラ(自動追尾カメラ、車両ナンバー読み取りカメラ、自動撮影カメラ)を活用した観光客や店舗オーナーに向けた新たな価値提供に関する実証</p> <p>②XR技術を活用した観光ガイドやドローンによる空撮にて観光資源の磨き上げとサービスの高度化、店舗スタッフの負担軽減に関する実証</p> <p>③デジタルツインによるリモート接客と、行動分析データ取得による販促支援に関する実証</p> <p>④アバターロボットや、電子黒板によるリモートコミュニケーションの支援と、セキュアな高速無線通信によるワーケーション環境の高度化に関する実証</p> <p>【技術実証】</p> <p>①店舗やワーケーションスペースの実環境にて、商品棚やOA用品等の影響による電波受信状況の変動と通信速度の測定</p> <p>②電波反射板の使用による電波受信状況の改善と通信速度の測定</p> <p>③電波の受信レベルや受信品質の変動によるアプリケーションの動作確認</p> | | |
| ローカル5G等(周波数・特徴) | 周波数:SA方式ローカル5G Sub6(4.8~4.9GHz)、地域BWA、WiFi6(11ax) 利用環境:屋外(ビーチ、サイクリングコース)、屋内(物産館、観光施設内、ワーケーションスペース) | | |

